

2025年11月

一般社団法人日本胃癌学会会員 各位

一般社団法人日本胃癌学会

理事長 掛地 吉弘

研究推進委員会 委員長 吉川 貴己

NCD データを利用した消化器外科領域研究課題の公募のご案内
(2026年申請のための事前公募)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、例年12月末に日本消化器外科学会から「NCD データを利用した消化器外科領域研究課題の公募」のご案内があり、皆様の申請準備期間や本会委員会での審査期間を考慮し、昨年より前もって「NCD 研究公募案」として募集することと致しました。日本消化器外科学会から正式な通知があった暁には、本会で審査のうえ採用した「NCD 研究公募案」(2課題まで)を日本胃癌学会推薦課題として提出する予定です。当該推薦課題については必要に応じて正式な公募申請様式に合わせて修正していただく場合がありますことをご承知おきください。

また、本会からの推薦課題は日本消化器外科学会で審査・審議の上、採否が決定されます。

なお、同時期に公募する「日本胃癌学会研究課題の公募」との重複応募はできませんので、ご了承くださいますようお願い致します。

以上、会員の皆様におかれましては別紙要領をご確認いただき、奮ってご応募ください。末筆ではございますが、会員の皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

(お問い合わせ先)

日本胃癌学会事務局

〒602-0841

京都市上京区河原町広小路上がる梶井町 465

京都府立医科大学消化器外科内

TEL:075-241-6227/FAX:075-251-5522

Email: jgca@koto.kpu-m.ac.jp

(別紙)

記

<日本消化器外科学会-NCD 研究課題：2026 年助成テーマ>

1. ガイドラインの CQ に関連する研究 (公募)

【1】 日本胃癌学会での応募受付期限 2025 年 12 月 14 日(日) 締切
申請書 (添付 1. 申請書 word) に必要事項をご記入の上
事務局(jgca@koto.kpu-m.ac.jp) 宛に送信してください。

※ 事務局より受領確認メールをお送りしますので届いていない場合はご一報ください。

【2】 本会研究推進委員会・理事会で審査し、採用課題を決定

【3】 採用課題を本会推薦課題として日本消化器外科学会へ申請

※1 必要に応じて正式な申請書様式に書き換えをお願いすることがあります

※2 採用された方には改めて「承諾書」(採用後にお送りします)の提出をお願いします。

申請に際しての注意事項

- 日本胃癌学会、日本消化器外科学会の審査及び NCD から提示される費用等により最終的に不採択 (非申請を含む) となる場合がありますので、予めご了承下さい。
NCD データを利用した消化器外科領域新規研究課題の公募について
(添付 2. (参考) 前年度公募案内 PDF)
- 申請者は本会会員に限ります
- 申請は 1 施設につき 1 課題とします
- 助成を受けた研究者は、当該研究が終了するまで、応募できません。
- 期限後の送付や書類不備は受理できませんのでご注意ください
- 本 NCD データを利用した消化器外科領域研究課題と、JGCA 研究課題の同時応募はできません。
- AI/Deep learning を用いた研究は対象外です。
- NCD の入力項目にある研究が対象です。申請者の責任で、ご応募ください。入力項目にない研究は採用決定後であっても、実施不可として却下されます。

助成決定後の注意事項

- 毎年 12 月までに研究経過報告書を本会・研究推進委員会に提出する
- 研究結果について、胃癌学会アカデミックセッションで発表する
(毎年、発表の可否についてお尋ねします)
- 論文発表については本会・研究推進委員会に公表内容を報告する
(投稿原稿または別刷り)
- 研究は「論文化」をもって終了とする
(本会会誌である Gastric Cancer への論文投稿が望ましい)

以上